

新型コロナウイルス感染症への今後の対応方針

2. 2. 25

1. 現在の状況認識

- 県内において、本日感染者が初めて確認された。現時点で感染経路は特定できていないが、少なくとも県内での集団的な感染は確認されていない。
- 医学的見地からの見解も踏まえ、現時点でのとるべき対策の目標は、感染の拡大のスピードを抑制し、可能な限り重症者の発生を減らすことと考えられる。
- 新型コロナウイルス感染症の流行による社会への中長期の影響を極小化する上では、これから2週間前後が、急速な感染拡大に進むか否かを分ける極めて重要な期間である。

2. 今後の対応方針

(1) 基本的な考え方

上記のような状況認識の下、今後おおむね2週間は、個人の感染予防対策のさらなる徹底に加え、①集団感染を防止すること、②重症化しやすい方を守ること、③今後流行期に入った場合に備えて体制を整えること を最重点として、可能な限りの対応をとるとともに、必要な体制の強化を進めることとする。

(2) 具体的な取組

- ①県民等に対する正確な情報提供の強化・徹底
- ②保健所等における相談体制の強化
- ③感染確認のための検査体制の拡充
- ④患者受入れ等の医療体制の充実
- ⑤県主催のイベント・行事の見直し
- ⑥県組織における感染拡大防止対策